

様式1

令和6年度工事等発注見通し

令和7年2月14日現在

■工事

工事名称	路線・河川名	工事場所 (自)	工事場所 (至)	入札契約 方式	工事種別	入札予定 時期	工期	概要	概算金額	総合評価	電子入札	備考
復興基盤総合整備 0602工事	高平中部地区	南相馬市原町区上高平地 内外	南相馬市原町区上高平地 内外	条件付一般	14.機械設備工事	2月～3月	12ヶ月	ポンプ設備製作据付工 N=2基	10百万 ～30百万	特別簡易	○	2/12開札済み
復興基盤総合整備 0601工事	太田地区	南相馬市原町区中太田地 内外	南相馬市原町区中太田地 内外	条件付一般 混合入札 (復興JV)	01_一般土木工事	1月～2月	14ヶ月	管水路工 L=2.4km、補完工一式	200百万 ～300百万	簡易	○	1/22開札済み
復興基盤総合整備(農環) 0602工事	飯館西部地区	相馬郡飯館村比曽地内外	相馬郡飯館村比曽地内外	条件付一般 混合入札 (復興JV)	01_一般土木工事	1月～2月	13ヶ月	ため池堤体改修工 N=1箇所、補完工 一式	100百万 ～200百万	簡易	○	2/26 開札予定

注) 1 上記の内容は、公表する時点の予定であり、公表した後に変更又は追加があり得る。

- 2 「入札契約方式」の欄は、一般:一般競争入札、条件付一般:条件付一般競争入札、指名(守り手):地域の守り手育成成型方式による指名競争入札、指名:地域の守り手育成成型以外の指名競争入札、プロポーザル:プロポーザル方式による随意契約、公募型随契:公募型随意契約、随意契約:プロポーザル方式又は公募型以外の随意契約 を表す。  
また、混合入札に該当する場合は、(混合入札(JV))又は(混合入札(復興JV))と併せて記載する。
- 3 前回公表時から変更があった部分は赤字で表記。
- 4 前回公表時から取り消したものを、または落札候補者まで決まったものは赤字の見え消し線で表記し、翌公表時には削除
- 5 「工期」の欄は、概ねの月数を記載するとともに、準備期間確保工事又はフレックス工事に該当する場合は、(準備期間確保)又は(フレックス)と記載する。

様式1

令和6年度工事等発注見通し

令和7年2月14日現在

■測量等

業務名称	路線・河川名	業務場所 (自)	業務場所 (至)	入札契約 方式	業務種別	入札予定 時期	履行期間	概要	概算金額	総合評価	電子入札	備考
復興基盤総合整備 0602業務設計	小高東部地区	南相馬市小高区泉沢地内	南相馬市小高区泉沢地内	随意契約	22_主木設計	12月～1月	4ヶ月	計画変更資料作成一式	1百万 ～3百万			1/30開札済み
水利整備基幹保全型 0602業務設計	請戸川地区	南相馬市小高区大井地内	南相馬市小高区大井地内	指名	22_主木設計	12月～1月	3ヶ月	頭首工取水施設実施設計-N=1箇所 路線測量L=0.8km	10百万 ～20百万		○	1/29開札済み
水利整備基幹保全型 0603業務調査	請戸川地区	南相馬市小高区大井地内	南相馬市小高区大井地内	指名	21_調査	12月～1月	3ヶ月	調査ボーリング-N=2孔	1百万 ～5百万		○	1/29開札済み
復興基盤総合整備 0601業務設計	浪江南地区	双葉郡浪江町大字川添地 内外	双葉郡浪江町大字川添地 内外	随意契約	22_土木設計	1月～2月	11ヶ月	ほ場整備実施設計 A=80.4ha	30百万 ～50百万			3/6 開札予定
復興基盤総合整備 0602業務測量	浪江南地区	双葉郡浪江町大字川添地 内外	双葉郡浪江町大字川添地 内外	指名	19_地上測量	1月～2月	10ヶ月	境界測量 L=14.85km	50百万 ～70百万		○	2/26 開札予定
復興基盤総合整備 0601業務設計	山下地区	南相馬市鹿島区山下地内	南相馬市鹿島区山下地内	随意契約	22_主木設計	1月～2月	9ヶ月	ほ場整備実施設計-A=114ha	30百万 ～60百万			2/6開札済み
復興基盤総合整備 0602業務測量	山下地区	南相馬市鹿島区山下地内	南相馬市鹿島区山下地内	指名	19_地上測量	1月～2月	9ヶ月	境界測量-L=9.6km	30百万 ～50百万		○	1/29開札済み

注) 1 上記の内容は、公表する時点の予定であり、公表した後に変更又は追加があり得る。

- 「入札契約方式」の欄は、一般：一般競争入札、条件付一般：条件付一般競争入札、指名(守り手)：地域の守り手育成型方式による指名競争入札、指名：地域の守り手育成型以外の指名競争入札、プロポーザル：プロポーザル方式による随意契約、公募型随契：公募型随意契約、随意契約：プロポーザル方式又は公募型以外の随意契約 を表す。  
また、混合入札に該当する場合は、(混合入札(JV))又は(混合入札(復興JV))と併せて記載する。
- 前回公表時から変更があった部分は赤字で表記。
- 前回公表時から取り消したもの、または落札候補者まで決まったものは赤字の見え消し線で表記し、翌公表時には削除
- 「工期」の欄は、概ねの月数を記載するとともに、準備期間確保工事又はフレックス工事に該当する場合は、(準備期間確保)又は(フレックス)と記載する。